

2020年度 第5回 千葉県支部役員会 議事録

日時： 2020年9月6日（日） 10：30～12：30

場所： web会議（Zoom）

1. 幹事出席状況確認（□出席，△欠席・委任状提出，■欠席）

□川畑真一支部長、□秋田義一、■秋元英郎、□板谷真積、△今住則之、△大柳規幸、□太田望斗、
□岡部信也、□岡部政美、□河北慶介、□木村敏宏、□熊田成人、□志澤達司、■進藤秀明、
□竹田雅美、□西田 宏、□尾頭 誠、△保坂俊雄、■松井 隆、△松本洋一、△向原文典、
□山村 央、□山本陽一

□オブザーバー： 小波盛佳、江藤政継、見並勝佳

以上、委任状提出者も含め計20名（出席15名，委任状提出5名）の幹事が出席し，支部役員会は成立。 Web会議への参加者はオブザーバー3名を含め合計18名。

2. 議事概要

[審議事項]

(1) 役員会議事録の作成

書記は竹田幹事、議事録署名人は熊田幹事及び木村幹事が指名・承認された。

(2) 2020年度第4回千葉県支部役員会議事録（資料5-1）は原案通り承認された。

[千葉県支部長報告]

(1) 支部長報告（資料5-2-1）

8月18日本部総務委員会幹事メンバーとTV会議があり、3副支部長が出席した。

千葉県支部の実情を知りたいとのことであったが、規定違反を指摘され年内を目途に改善を要求された。

(2) 総務委員会と千葉県支部との会合結果について（案）（資料5-2-2）

(1) の議事録作成を総務委員会に要請していたが半月後に送付されてきた。（案）とあるのは、千葉県支部が議事録内容に了解していないためである（会議席上で了解を求められたが、議事録を見てからでないとは了解できないと返答）。 規定違反と指摘された内容は以下のとおり。

① チーム活動としての具体的な内容に関し整理が必要な事項

・法人としての支部活動と、会員の個人としての活動区分が、活動報告書の記載で区分されていない箇所が見受けられる（例1：技術相談員の回答の責任範囲、例2：産学官連携チームでの会員の具体的な課題、プロジェクトへの関与についての責任範囲）。

・本会（統括本部、支部、委員会のすべて）の活動は、広く一般会員の活動促進を支援する、言わばスタッフ的立場での活動であり、限られたメンバーを中心とした活動は、任意のグループ活動として位置づけなければならない。

② チーム活動としての活動内容の整理に対応した組織的な再整理が必要

・千葉県支部の「チーム」は、活動推進委員会の下に位置付けられているが、チームのメンバーに活動推進委員会の委員以外が含まれており、委員会活動は委員によって行うこととしている、本会の委員会活動から逸脱している。

(3) 委員会とグループの活動比較（資料5-2-3／役員会の席上で支部長より提示された資料／役員会後資料配布あり）

委員会とグループの活動比較では、

① 委員会は支部会員の委員がメンバーであり、登録グループでは一部支部会員以外にもメンバーとして可。

② 委員会の活動費用は支部会計から提供されるが、登録グループではグループの独立会計となり

経費はグループで賄う。

③ 委員会の活動は会員のために活動するが、登録グループではグループ員のために活動する。

④ 委員会は多くの制約を受けるが、登録グループでは委員会に比べ制約が緩い。

⑤ その他、報告及び施設設備の利用に関しては委員会及び登録グループは同等の扱いとなる。

(4) 今後の対応

① 次年度は役員（幹事）選挙があり、千葉県支部の新たな組織体制を規定する「千葉県支部の運営における個別事項に関する手引き」について本部総務委員会による審議を年内に終了しておくことが望ましい。このため、千葉県支部の現行各チームはチームを委員会とするのか登録グループとするのか変更案を10月の役員会で報告し、役員会では全体の方針を決める。この後、11月の役員会で会則「千葉県支部運営に関する詳細規則」を見直し改定するというスケジュールで進めたい。各チームは見直し検討を行う上で、問題点、疑問点があれば支部長宛てにメール連絡するなど早急に対応してほしい。支部長は疑問点について、本部に質問するなど対応を行う。

② 熊田氏からの補足説明として、登録グループは技術士会の正式な組織ではなく、同好会的なものという説明があった。制約は緩いが、何をやっているか年1回報告の必要がある。またNPOと登録グループの違いとして、登録グループは技術士会にぶら下がったものであり、本部総務委員会の審査を受け認められる必要がある。

③ 千葉県支部の見直し案としては、活動推進委員会を廃止し、各チームを委員会に変更することで対応可能と思われる（山本副支部長）。

④ その他、千葉県支部から本部に対して、以下の3つを質問していたが、回答は以下のとおり。

・本部総務委員会が各地域組織の状況をWebでチェックするという話があったがどうなったか。→本部広報委員会でチェックの基準を作成している。この基準を基に、本部総務委員会ではなく各地域組織自らが、本部広報委員会が作成した基準を用い組織の状況をチェックすることとする。

・Zoomの使用は可能か。→使用可。

・Covid19に関連する経済支援策について会員への通報はしないのか。→本部から通報はしない。

【委員会・チーム活動報告】

(1) 総務委員会報告（山本委員長）（資料5-3）

① 2020年度活動報告書

930部作成。920部を月刊技術士8月号に同封して、千葉県支部会員に送付済。10部は千葉県支部事務所に保管。HP掲載用は、カラーで作成してHPに掲載した。

② 10月からの当番について

10月以降も当番は中止とする。この間、事務所へは、先月と同様川畑支部長、山本氏、小波氏が時々顔を出し事務所の状況確認を行う。また、電話の転送機能について、山本氏が調査する。

③ Zoomの契約について、年間の使用料が2万円程度であり、契約を進める。

④ 事務所蛍光灯の点灯不具合があったが、中央の2本を更新した結果、改善を確認した。

⑤ 今後の役員会の予定は、10月～来年1月、3月の5回を予定（2月は休会）。

(2) 企画委員会報告（熊田委員長）（資料5-4）

① 2020年度CPD実績

8月は、Zoomによる講演を実施。参加者が67名と盛況であった。但し、Zoomでの開催による担当者への負担が増加した（事前に資料が届いていない等への対応、参加費入金チェック、未入金者2名への対応等）。

9月は、千葉県弁護士会と共催で防災講演会を実施。コロナ禍での開催であり、事前準備（受付での検温、問診票の記入依頼、ソーシャルディスタンスを考慮した座席の確保）を要したが、千葉県弁護士会の精力的な協力もあり問題なく実施できた。

② 2020年度CPD予定

10月は「特殊性の高い建造物建設のプロジェクトマネジメント」について、廣吉先生（株式会社九

電工)がZoomでの講演を予定。

11月は県内4団体合同勉強会を予定(担当河北氏)、12月は未定(担当三木氏)、1月の新春講演会は講演者決定済。2月~3月未定。未定のものは、企画委員会で検討中であるが、他の講演会企画案も受付け中である。

(3) 産学官連携チーム報告(岡部信也チームリーダー)(資料5-5)

7月25日に開催の産学官チームミーティングで、川口氏から分離技術会の8月号に掲載予定の「新型コロナウイルス拡散に関する反応工学的考察について」の記事を、月刊「技術士」にも掲載してもらうべく、内容を見直しているとの説明があった。岡部委員長より、月刊「技術士」に記事を載せる際、川畑支部長の推薦依頼あり。

(4) 防災支援チーム報告(岡部政美 幹事)(資料5-6)

- ① 9月1日に第16回全国防災連絡会議がWebで開催され、千葉県支部から江藤防災チームリーダー及び秋田幹事が発表を行った。他に岡部氏、内山氏が参加。
- ② 9月5日に千葉県弁護士会と共催で、千葉県弁護士会館において、防災の日講演会を実施。千葉県弁護士会が献身的に運営実施に当たってくれ良好な関係を築けた。

(5) 科学教育支援チーム活動報告(西田チームリーダー)(資料5-7)

- ① 10月10日-11日の千葉市科学フェスタ2020について、新型コロナ対策を含め周到に準備作業を進めている。
- ② 新常態下での個別校向け特別講義の再開(八千代松陰学園)
10月22日又は10月29日に、対面&リモートハイブリッド方式の講義を八千代松陰学園において試行実施する。この折オンライン同時配信テストを予定しており技術士有志の参加を歓迎。

(6) 技術者教育支援チーム報告(小波チームリーダー)(資料5-8)

- ① 技術者教育支援チームメンバーが高齢化し、非常勤講師の人材が乏しい状況にあり、7月29日に急遽チーム員、役員会メンバーに声掛けしたが、該当者がなかった。
- ② これまで、技術者教育支援チームの活動は支部事務所での会合を前提としていたためメンバー人員の受入れを制限していたが、「対面+事務所からのオンライン」で人員の受入れに余裕ができたため、今後広く支部員に対して「常時チームメンバー募集」を呼び掛けていく。
- ③ チームメンバーの要件としては、大学、社会人向けの授業に関心があり、チーム内での研鑽のための教育(技術者倫理の知見をチーム内で発表・指導)、研鑽のための教育受講が可能であることが求められる。

(7) その他

① 支部活動費について(山本氏)

支部活動費の支出が減り、講演会活動費の収入増加により、活動費に余裕がある。何か支部として購入した方が良いと思われるものがあれば、メール連絡又は役員会で提案してください。

以上

[配付資料]

- (資料 5-1) 2020 年度 第 4 回 千葉県支部役員会議事録 (案)
- (資料 5-2-1) 支部長報告
- (資料 5-2-2) 総務委員会と千葉県支部との会合結果について (案)
- (資料 5-2-3) 委員会とグループの活動比較
- (資料 5-3) 総務委員会報告
- (資料 5-4) 企画委員会報告
- (資料 5-5) 産学官連携チーム議事録 (案)
- (資料 5-6) 防災支援チーム報告
- (資料 5-7) 科学教育支援チーム活動報告
- (資料 5-8) 技術者教育支援チーム報告

議事録作成者

議事録署名人 (署名捺印省略)

竹田 雅美

川畑 真一

熊田 成人

木村 敏宏